

【交流会のアンケートでの保健師の方への質問】

Q: 保健師の職場で、おすすめの場所とか行政がいいか、産業がいいかなど、メリット・デメリットについて知りたい。

A: 交流会でお話したことと重なりますが、保健師の就業場所の7割近くが行政で働いているのが現状です。愛知県でこれまで働いて感じるメリットとしては、地区の対象者（結核、難病、小児慢性特定疾患児）の長期的な支援ができることだと思います。デメリットとして挙げるなら、異動の範囲が広いということかだと思います。私は大学卒業後、愛知県に就職したため、県以外の行政（市町村等）や産業のメリット・デメリットは回答しかねます。働く場所で役割は違いますが、それぞれの場所で保健師として多くの経験を積むことができます。

Q: 都道府県は市町村と比べて専門的・広域的であると学び、地域住民との関わりが少ないイメージがある。実際、都道府県の保健師は市町村よりも地域住民と関わる時間は少ないのか。

A: 市町村での勤務経験がないため、具体的なことは分かりかねますが、市町村では乳幼児健診やそれに伴う事前・事後教室も行います。その分、複数の対象者と関わることでできる機会はあり、確かに県の保健師と比べると対人業務は多いと思いますが、県でも様々な対象者と関わる機会はあると思います。



Q: 学生をしながら行政保健師として公務員試験を受けるためにいつから勉強を始めたのか。どのくらい大変であったか。

A: 実習もあったので、公務員試験の勉強にかけた時間は長くなかったと思います。大学の先輩から教えてもらった対策本を読んで試験に臨んだので、そこまで大変ではなかったのですが、2次試験の面接・模擬健康相談の対応については、保健所の役割について勉強していたと思います。

Q: 自分はどちらかというと言業保健師を目指しているのに、新卒でなるのと臨床経験を積むのとどちらがいいか知りたい。

A: 産業保健師の経験がないため、回答しかねます。ナースセンターでの相談窓口や学校の先生等に相談することも一つの方法だと思います。自分が就職活動を行う中で、愛知県での産業保健師を募集している先が少ないと聞いたことがあります。御参考になれば幸いです。

Q: 保健師は残業が多いのか気になる。

A: 残業は事業やケースの状況によると思います。

Q: 育休は十分とれるのか。

A: 男性も育休を取られている方もいるので、そこは心配ないです。愛知県の場合、子どもが満3歳に達する日（誕生日の前日）までの範囲内で、本人が必要とする期間で取得可能です。

Q: 転勤が4~5年であると聞いたことがあるが、実際はどうか。転勤先は愛知県内か県外もあるのか。

A: 人事異動の間隔については、特に決まっていません。異動先は、愛知県職員のため基本的には県内での異動です。

Q: 保健師の1日または1週間のスケジュールを教えてください。

A: 訪問がある日は午前か午後に訪問を1~2件行きます。その後、記録を書いて提出します。訪問以外に個別支援はあるので、所内でできることを行ったり、事業の準備を進めたりします。

Q: 市町村もいくつか受験したとのことですが、市町村選びで重視した点は。

A: 試験内容（第一希望の就職先と試験内容が同じところ）と市町村の行っている事業などを参考にして受験しました。また、通いやすさも重要かと思います。

多くにご質問&丁寧なご回答ありがとうございます。